

1月の活動報告

1月11日、「スノーシューで歩く冬の植林地観察会」を開催しました。スノーシューを履いて植林地や近隣の山林を散策しました。雪の中の森は一見、白と褐色の単調な世界に見えますが、寒さに耐え、芽吹きの季節をじっと待っている樹々に目をやると、花穂を赤く染めたヤマハンノキ、鮮やかなオレンジ色の実をつけたツルウメモドキ、やさしい緑色が目を引く、ヤマカマスと呼ばれるウスタビガの繭など、思いがけない彩りに驚かされます。目線を低くすると、幹を齧られた低木、その食害の犯人のノウサギやリスの足跡も観察できました。天気にも恵まれ、眼下には平野に広がる市街地、その先には太平洋も望め、青空の下絶好のスノーハイキングとなりました。今回は参加者が5名と少なかったのですが、スノーシューイングは初めての方でもすぐに始められます。より多くの方に冬の森の魅力を知ってもらいたいので、活動日に限定せずスノーシューを活用して行きたいと考えています。また、お勧めのコースがありましたら事務局にお知らせ下さい。次回の開催地の候補にしたいと思います。

2月の行事案内

総会	日時	2月8日(日) 午後2:00
	場所	柴田町船岡公民館 柴田町船岡東1-2-65
新年会	日時	総会終了後 午後4時頃～6時頃
	会場	食のギャラリー 花菜(はな) 柴田町下名生大畑前90
	会費	飲む人 4,000円 飲まない人 3,000円

森の教室	日時	2月22日 9:30 白石市役所駐車場に集合
	内容	小原地区の山林で椎茸のほだ木用にコナラ等を伐採します。

NPO法人

蔵王のブナと水を守る会 事務局

〒989-0231

宮城県白石市福岡蔵本字滝下102 TEL&FAX 0224 25-3820

ウェブサイトURL <http://www.zao.org/>

e-mail mail@zao.org